

# 学校図書館支援センター通信 NO.26 11月号

平成21年度(2009年度) 市川市学校図書館支援センター(市川市教育センター)



## 第2回協力校会議開催!

～ 文部科学省委託「学校図書館の活性化推進総合事業」～

10月15日(木)、文部科学省委託「学校図書館の活性化推進総合事業」の第2回協力校会議が開催されました。各協力校の研究主任、司書教諭からは、学校図書館活用の在り方や指導方法に関する研究についての経過報告がありました。教科の特質や学習のねらいに応じた図書資料の活用の仕方、学校司書や学校図書館員による学習支援、情報活用能力を養う学びのプロセスなど、研究内容も各学校の研究テーマに即して多岐にわたっています。また、まずは、子どもたちが学習する場として利用しやすい図書館にしようと、図書の配架、机や学習用パソコンの配置などの改善に、全職員で取り組んでいる学校もあります。

事務局からは、「各学校の学校図書館活用に関する実態調査結果」が報告され、児童・生徒の実態に応じて研究を進めていくことなどが改めて確認されました。

協力校を中心に、これからの学校図書館活用の可能性を調査・研究しその成果を市全体で共有していきたいと思えます。



【協力校 研究テーマ一覧】

協力校名	研究テーマ
中山小学校	子どもの探究心を育てる理科・生活科 ～思考の深まりを大切に授業づくり～
宮田小学校	自分の思いや考えを伝え合う子どもの育成
鶴指小学校	PISA型読解力の学び方を通して、豊かな学びを実現する子の育成
大洲小学校	確かな学力を身につけ、ともに学び合う子どもの育成を目指して
塩焼小学校	自ら考え、思いを伝え合える子どもの育成
第七中学校	活きた学力の育成を目指す授業の在り方

※ 各学校で授業研究会の自主公開も実施されています。

### ～ 中央図書館からのお知らせ ～

中央図書館内に、中高生向けの本を集めた「Young Adult コーナー」があるをご存知ですか？

図書館では、中学生の皆さんに、より一層図書館を身近に感じてほしいと考え、コーナーの展示ポスターを平成20年度より市内公立中学校の皆さんに描いていただいています。どの作品も力作揃いで、中学生が一生懸命描いてくれたポスターは、一般の利用者の方にも好評をいただいています。

なお、11～12月に来年度ポスター作成のための募集を行ないます。中学生の元気いっぱいのポスターを楽しみにしています。

(詳細につきましては後日送付の文書をご覧ください)

市川市中央図書館 児童・青少年サービス担当 斉藤(都)・前越



展示の様子

### 「学校図書館とボランティアの連携講座」開催!

「学校図書館とボランティアの連携講座」(文部科学省・千葉県教育委員会主催)が、10月18日(日)市川市生涯学習センターにおいて開催されました。本講座は、子どもの読書活動の推進として「子どもたちにとってもっとも身近な学校図書館を活発にするため、ボランティアと学校が協力して何ができるのか」を地域の皆さんと一緒に語り合う講座です。(今後、県内4箇所で開催予定)

午前は、渡辺暢恵さん(東京学芸大学非常勤講師)の講演。午後からは、市川市立富貴島小学校の「図書館ボランティア」の皆さんの活動の様子が、学校司書とボランティアの皆さんによって紹介されました。



『…富貴島小学校の図書館ボランティアは、「環境整備部会」「イベント部会」「学習サポート部会」の3部会で構成されています。司書教諭や学校司書とボランティアの方々が「こんな図書館にしていきたい。こんな子どもになってほしい」という思いを共有しながら、より良い図書館づくりに取り組んでいます。図書館ボランティアの皆さんの活動によって、学校図書館の可能性がどんどん広がっています。(市川市立富貴島小学校 学校司書 細矢 初江)』

3部会の数々の実践が具体的に紹介されました。ボランティアの方々による手作りの作品の公演もあり、参加された皆さんからは大きな拍手が送られました。学校・家庭・地域がそれぞれの役割を持ちながら連携して、子どもの読書生活をより豊かにしていきたいですね。

### 図書館の窓から ～ ひろげよう!図書館の輪・和 ～



菅野小図書委員会は、毎年秋に行われる「本となかよし月間」に向けて、初めての影絵劇に挑戦することになりました。影絵劇は、菅野小ボランティアサークルのクレールさんが毎年上演して下さいますが、今年度は11月の発表に合わせて影絵を制作するところから演じるまで教えていただきました。6月末からこつこつと活動し作品を仕上げた後は、演技方の練習です。全員が参加し、作り上げていく過程で、おもしろさや大変さを実感しました。インフルエンザの影響で影絵劇の発表が中止となりましたが、ビデオ撮影をして全校で見ることになりました。



影絵劇の練習風景

さまざまなことを学び、とても実り多い活動になりました。

(菅野小学校 学校図書館員 山口 早苗)

### ざっくばらん 「1ヶ月に本を一冊も読まない人は、23.7%!」

そんな実態が、財団法人・出版文化産業振興財団(JPIC)の「読書実態と意識に関する調査」で明らかになったことが先日報道されていました。調査では、子どもたちの読書体験が読書冊数に大きな影響を与えていることも指摘しています。「親などから本を読んでもらったり、薦められたりした人の4割以上が1ヶ月に3冊以上の本を読んでいる。そうした体験の無い人の37.4%が1冊も読んでいなかった。」  
…改めて、子どもたちの読書体験の大切さを感じます。



### お知らせ

市川市教育センターでは、教科書センターとして「教科書」(教科書展示会用見本)の所蔵・常設展示をしています。

閲覧及び貸出しもできますので、先生方の教材研究等にぜひご活用ください。

- 【所蔵教科書】 ○小学校用教科書 平成12年度～
- 中学校用教科書 平成13年度～
- 特別支援学校・特別支援学級用 平成13年度～

【教科書センター】 各都道府県教育委員会が学校の教員や住民の教科書研究のために設置している教科書の常設展示場です。千葉県内には、市川市教科書センターを含め全部で21箇所あります。

『学校図書館支援センター通信』は、市川市教育センターホームページでもご覧いただけます。

市川市学校図書館支援センター(市川市教育センター内)

〒272-0015 千葉県市川市鬼高1-1-4 TEL 047-320-3335 FAX 047-320-3352

<http://www.ichikawa-school.ed.jp/index.html>

